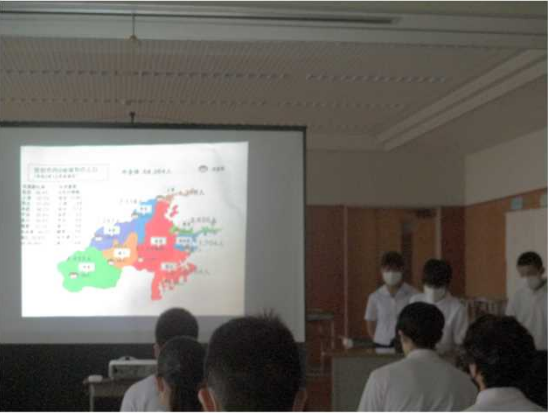


佐伯市立東雲中学校は、学期に1回以上、総合的な学習の時間の学習内容や進捗状況を交流する発表会を実施しています。令和4年7月に、全学年の取組を交流する発表会が開催されました。

第1学年
「身の回りの高齢者とその暮らしを支援する仕組みや人々」



- ・上浦地区の高齢化率は50%超（佐伯市全体で40%ほど）
- ・高齢者疑似体験等を行い、高齢者への支援の在り方を考える

第2学年
「町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々や組織」



- ・地元住民への大規模調査を行い、上浦地区の魅力や課題をはっきりさせて、自分たちができることを明確化
- ・費用や大規模な労力等、自分たちだけでは実行できないことについて、振興局へ提案

第3学年
「職業の選択と社会への貢献」



- ・職業調査を行い、自分の進路と結び付けて一人一人が発表



振興局長から講評

2学期は、環境学習「プラごみ削減」を目指した学習活動に、全校で取り組む

12月に開催される「OITAふるさと学習交流会」で学習成果等を発表